

令和6年度 入学者教育課程表

A 表

(表 面)

第1学年の
学 級 数

5

教育局 胆振

北海道伊達開来高等学校 全日制課程

学科 普通科

教科	学年		1 年	2 年	3 年	計
	科目・標準単位数	類型				
国 語	現代の国語	2	2			2
	言語文化	2	2			2
	論理国語	4		2		2
	文学国語	4				
	国語表現	4				3
	古典探究	4		2~3		2~3
	○国語教養	3		3		
	○国語探究A	2			2	
	○国語探究B	2				2
	○実用国語	2		2		
	○古典教養	2				2
	○小論文研究	2				2
	○文学研究	4			4	
地 理 歴 史	地理総合	2		2		2
	地理探究	3				4
	歴史総合	2	2			
	日本史探究	3			4	
	世界史探究	3			4	
	○地理発展	2				2
	○日本史発展	2				2
	○世界史発展	2				2
	○文化史研究	2			2	
公 民	公共倫理	2	2			2
	政治・経済	2			2	
	○公民応用	2			2	
	○政治に親しむ	3				3
	○経済に親しむ	3				3
	○時事問題研究	4			4	
						4
数 学	数学Ⅰ	3	3			3
	数学Ⅱ	4		4		4
	数学Ⅲ	3				3
	数学A	2	2			2
	数学B	2		2		2
	数学C	2			4	2
	○数学基礎A	4		4		4
	○数学基礎B	2				2
	○発展数学A	4		4		4
	○発展数学B	3				3
	○数学探究	3				3
理 科	科学と人間生活	2				2
	物理基礎	2		2		2
	物理	4				4
	化学基礎	2	2		2	
	化学	4		3		3
	生物基礎	2	2			2
	生物	4		2~3		2~3
	地学基礎	2		2		2
	地学	4			4	
	○物理研究	2			2	
	○化学研究	2			2	
	○生物研究	2				2
	○理科応用	3				3
保 健 体 育	体育	7~8	3	2	2	7
	保健	2	1	1		2
	○発展スポーツA	2			2	
	○発展スポーツB	2				2

教科	学年		1 年	2 年	3 年	計	
	科目・標準単位数	類型					
芸術	音楽	I	2	}		0~2	
	音楽	II	2		2	0~2	
	音楽	III	2		2	0~2	
	美術	I	2		2	0~2	
	美術	II	2		2	0~2	
	美術	III	2				
	工芸	I	2				
	工芸	II	2				
	工芸	III	2				
	書道	I	2		2		0~2
	書道	II	2			2	0~2
	書道	III	2				
	○音楽実技		2			2	0~2
	○音楽教養		2			2	0~2
	○現代音楽		2		2		0~2
	○色彩に親しむ		3			3	0~3
	○美術表現		2			2	0~2
	○デッサン		2			2	0~2
○書に親しむ		3		3	0~3		
○書道表現		2		2	0~2		
○書写		2		2	0~2		
外国語	英語コミュニケーションI		3			3	
	英語コミュニケーションII			4		4	
	英語コミュニケーションIII				4	4	
	論理・表現I		2			2	
	論理・表現II			2		2	
	論理・表現III				2	2	
	○応用英語		3	3		0~3	
	○実用英語A		2		2	0~2	
	○実用英語B		2		2	0~2	
	○英語会話発展		2		2	0~2	
家庭	家庭基礎			2		2	
	家庭総合						
情報	情報I		2			2	
	情報II						
	○コンピュータグラフィックス				2	0~2	
理数	理数探究基礎		1				
	理数探究		2~5				
商業	ビジネス・コミュニケーション		2~4		2	0~2	
	マーケティング		2~4		3	0~3	
	簿記		2~4	2	2	0~4	
	○ビジネスアプリケーションA		2	2		0~2	
	○ビジネスアプリケーションB		3		3	0~3	
家庭	保育基礎		2~6		2	0~2	
	保育実践		2~8		3	0~3	
	生活と福祉		2~6	2		0~2	
	服飾手芸		2~4		4	0~4	
	フードデザイン		2~8	2		0~2	
	栄養		2~3		3	0~3	
情報	課題研究		2~4		4	0~4	
	情報テクノロジー		2~4		2	0~2	
	情報システムのプログラミング		2~6		3	0~3	
	ネットワークシステム		2~4		3	0~3	
	情報デザイン		2~6		2	0~2	
	コンテンツの制作と発信		2~6		2	0~2	
英語	ディベート・ディスカッションI		2~6	2		0~2	
	エッセイライティングI		2~6		4	0~4	
○総合	○だて学		2		2	2	
各学科に共通する各教科・科目の計			30	24~30	10~28	64~88	
主として専門学科において開設される各教科・科目の計			0	0~6	0~18	0~24	
学校設定教科に関する科目の計			0	0	2	2	
総合的な探究の時間 (SDGS)			3~6	1	1	3	
自立活動			0~3	0~1	0~1	0~3	
合計			31~32	31~32	31~32	93~96	
特別活動	ホームルーム活動		1	1	1	3	

教育課程に係るその他の事項

卒業までに修得させる単位数	74 単位	卒業に必要な履修と修得の単位数	○ 1 分離している 2 分離していない
学期の区分	○ 1 3学期制 2 2学期制	学期の区分ごとの単位修得の認定	○ 1 実施している 2 実施していない
1 単位時間の弾力化	○ 1 標準の50分を1単位時間として実施する。 2 標準以外の単位時間を学校が設定して実施する。 [1日の授業時間を(55)分×(6)時間で実施] 3 いくつかの単位時間を組み合わせて実施する。 [1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]と、[1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]を組み合わせて実施する。 4 その他()		
学校外における学修の単位認定	○ 1 実施している (①・③・④・⑤) 2 実施していない		
総合的な探究の時間の実施方法	○ 1 週時程に位置付けて実施する。 2 週時程に位置付けず、年間を通して又は特定の期間に実施する。		
備考	<p>2年次(選択群A=3単位)において、「古典探究」「国語教養」「化学」「生物」「応用英語」より1科目を選択する。</p> <p>2年次(選択群B=2単位)において、「実用国語」「数学B」「現代音楽」「簿記」「ビジネスアプリケーションA」「生活と福祉」「フードデザイン」「ディベートディスカッションI」より1科目を選択する。</p> <p>3年次(選択群I=3単位)において、「国語表現」「政治に親しむ」「数学III」「発展数学B」「数学探究」「色彩に親しむ」「ビジネスアプリケーションB」「保育実践」「情報システムのプログラミング」より1科目を選択する。</p> <p>3年次(選択群II=3単位)において、「古典探究」「経済に親しむ」「化学」「生物」「理科応用」「書に親しむ」「マーケティング」「栄養」「ネットワークシステム」より1科目を選択する。</p> <p>3年次(選択群III=2単位)において、「国語探究B」「小論文研究」「地理発展」「数学基礎B」「生物研究」「音楽実技」「美術表現」「英語会話発展」より1科目を選択するか、選択群IVと併せて4単位の「物理」を選択する。</p> <p>3年次(選択群IV=2単位)において、「日本史発展」「世界史発展」「科学と人間生活」「生物」「音楽教養」「書道表現」「実用英語B」「コンテンツの制作と発信」より1科目を選択するか、選択群IIIと併せて4単位の「物理」を選択する。</p> <p>3年次(選択群V=2単位)において、「古典教養」「数学C」「化学研究」「音楽III」「デッサン」「ビジネス・コミュニケーション」より1科目を選択するか、選択群VIと併せて4単位の「地理探究」を選択する。</p> <p>3年次(選択群VI=2単位)において、「古典探究」「生物研究」「発展スポーツB」「書写」「簿記」「情報デザイン」より1科目を選択するか、選択群Vと併せて4単位の「地理探究」を選択する。</p> <p>2～3年次(共通選択①=2単位)において、「古典探究」「国語探究A」「文化史研究」「音楽II」「美術II」「書道II」「情報テクノロジー」「倫理」「物理研究」より1科目を選択するか、共通選択②と併せて4単位の「日本史探究」「世界史探究」「文学研究」「時事問題研究」「地学」「服飾手芸」「課題研究」「エッセイライティングI」を選択する。</p> <p>2～3年次(共通選択②=2単位)において、「公民応用」「生物」「発展スポーツA」「実用英語A」「コンピュータグラフィックス」「保育基礎」「政治・経済」「化学研究」より1科目を選択するか、共通選択①と併せて4単位の「日本史探究」「世界史探究」「文学研究」「時事問題研究」「地学」「服飾手芸」「課題研究」「エッセイライティングI」を選択する。</p> <p>同一年次に同名の選択科目は履修できない。</p> <p>科目名に「I」「II」「III」を付した科目は、学習指導要領に定められた順序で履修する。</p> <p>2年次に、生物を履修した者は、3年次に同単位数の生物を履修する。</p> <p>2年次に、化学を履修した者は、3年次に化学を履修する。</p> <p>2年次に、簿記を履修した者は、3年次に簿記を履修する。</p> <p>2年次に、古典探究を履修した者は、3年次に同単位数の古典探究を履修する。</p> <p>「物理」「化学」「生物」「地学」については、それぞれに対応する基礎を付した科目を履修した後に履修する。</p>		

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。